



東北大学



平成 25 年 2 月 19 日

東北大学大学院環境科学研究科

東北復興次世代エネルギー研究開発プロジェクト
「第 1 回国際シンポジウム」のご案内

平成24年9月1日に東北復興次世代エネルギー研究開発プロジェクトが発足してから早くも半年が過ぎようとしています。本プロジェクトは東日本大震災により被災した東北の復興を牽引する社会を構築するため、再生可能エネルギーの活用によるエネルギーの生産と管理を社会システムとして浸透させることを目指し、下記3つの課題を掲げ、新たな環境・エネルギー先進地域としての発展に貢献すべく、次世代エネルギーの研究開発を進めております。

- 課題1. 三陸沿岸へ導入可能な波力等の海洋再生可能エネルギーの研究開発
- 課題2. 微細藻類のエネルギー利用に関する研究開発
- 課題3. 再生可能エネルギーを中心とし、人・車等のモビリティ（移動体）の視点を加えた都市の総合的なエネルギー管理システムの構築のための研究開発

本シンポジウムでは、招待講演者による海外の再生可能エネルギーの開発状況等に関する講演を交えながら、『東北復興・産業振興の先導』に取り組む東北復興次世代エネルギー研究開発プロジェクトの活動状況を紹介します。

開催の告知及び当日の取材について、よろしくお願いたします。

開催概要

日 程	平成25年3月11日（月）12:45～17:00
場 所	ホテルメトロポリタン仙台 3階 曙 〒980-8477宮城県仙台市青葉区中央1丁目1番1号 TEL: 022-268-2525（代表） FAX: 022-268-2521 <交通のご案内> 電車で：「仙台」駅西口より、徒歩約1分 お車で：東北自動車道 仙台宮城ICより約15分
参加対象者	関係省庁・関係自治体、関連企業、一般
主 催	東北復興次世代エネルギー研究開発コンソーシアム （文部科学省 東北復興のためのクリーンエネルギー研究開発推進事業）
参 加 費	無料（関係者意見交換会参加者は会費3,000円）
お 申 込 み	3月1日までに、下記URLからお申込み下さい。 URL: http://www.kankyo.tohoku.ac.jp/net/index.html

*日英同時通訳有り

[お問い合わせ先]

東北復興次世代エネルギー研究開発機構

TEL: 022-795-7408 FAX: 022-795-7392

（受付時間：土日祝日を除く8：30～17：15）

プログラム

12 : 45～12 : 55	<p>開会の辞 原 信義 (東北大学 理事)</p>
12 : 55～13 : 00	<p>開会挨拶 田路和幸 (東北大学 環境科学研究科 教授 NETプロジェクトリーダー)</p>
13 : 00～13 : 10	<p>プロジェクト概要・招聘者紹介 課題1代表 丸山康樹 (東京大学 生産技術研究所 客員教授)</p>
13 : 10～13 : 50	<p>招待講演 サンディ・デイ氏 (ストラスクライド大学教授、スコットランド) ～英国における海洋再生可能エネルギー分野の教育と研究開発～</p>
13 : 50～14 : 00	<p>プロジェクト概要・招聘者紹介 課題2代表 鈴木石根 (筑波大学 教授)</p>
14 : 00～14 : 40	<p>招待講演 ミカエル・ボロビツカ氏 (マードック大学教授、オーストラリア) ～微細藻類を使用した持続可能なバイオ燃料の生産～</p>
14 : 40～15 : 10	<p>休 憩 (14 : 46～ 黙祷 1分間)</p>
15 : 10～15 : 20	<p>プロジェクト概要・招聘者紹介 課題3-1代表 田路和幸 (東北大学 環境科学研究科 教授)</p>
15 : 20～16 : 00	<p>招待講演 ダン・ビーン氏 (ビン・システムズ社長、アメリカ) ～コロラド州で進化しているスマートグリッド：地球に優しく、災害に強い～</p>
16 : 00～16 : 10	<p>プロジェクト概要・招聘者紹介 課題3-4代表 須田義大 (東京大学 生産技術研究所 ITSセンター教授)</p>
16 : 10～16 : 50	<p>招待講演 エドワード・チュン氏 (クィーンズランド工科大学 教授、オーストラリア) ～Bluetoothを用いたオーストラリア・ブリスベン市の交通モニタリング～</p>
16 : 50～17 : 00	<p>閉会の辞 田路和幸 (東北大学 環境科学研究科 教授 NETプロジェクトリーダー)</p>
17 : 15～19 : 15	<p>関係者による意見交換会</p>